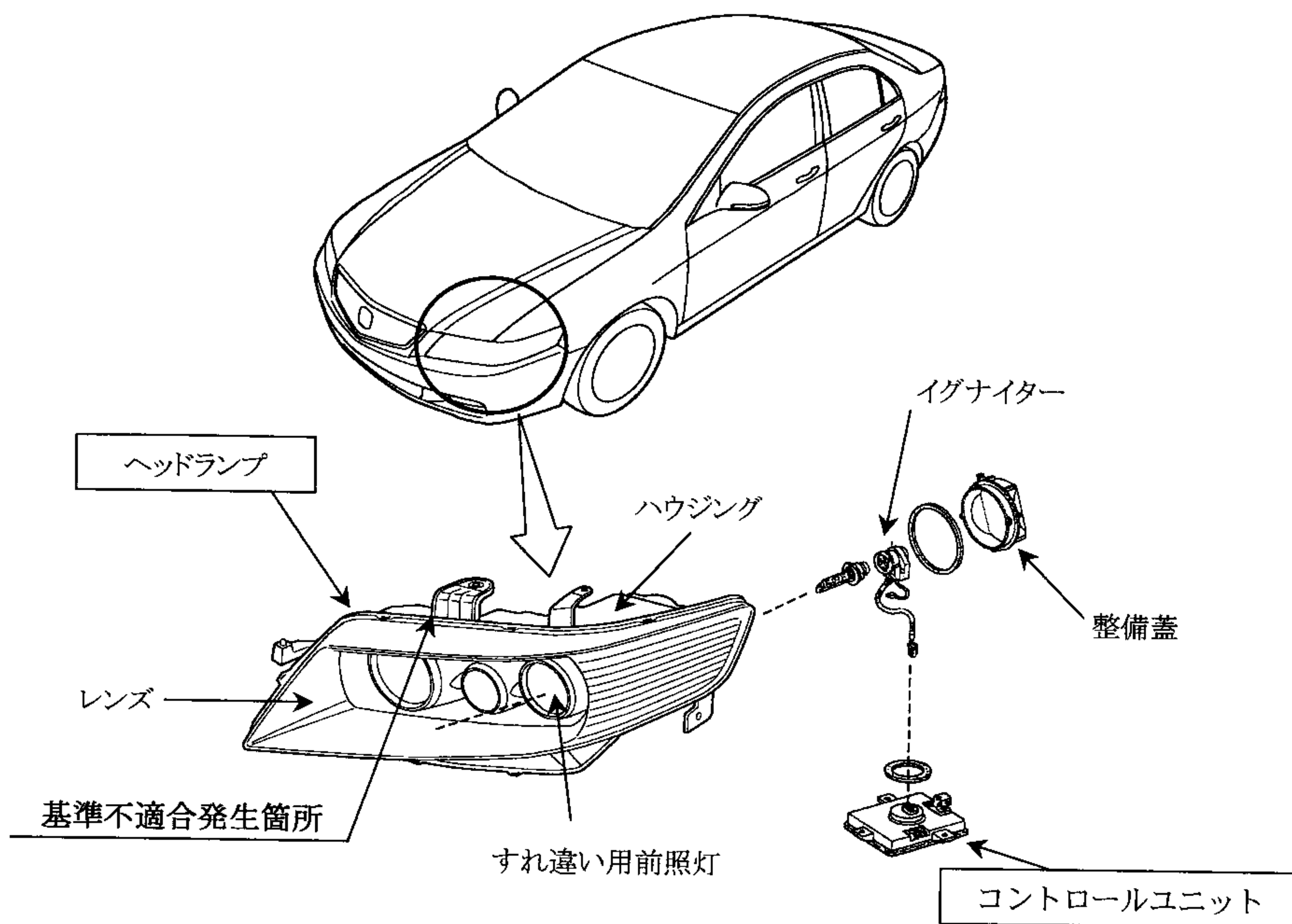


改善箇所説明図 ①



高輝度放電灯式前照灯の左側ヘッドランプでハウジングにレンズを取り付ける組み立て治具の寸法が不適切なため、ヘッドランプ組み立て後にレンズとハウジングのシール位置がずれ、ヘッドライトの点灯・消灯の繰り返しを行うと、シール部が部分的に剥がれて雨天走行時等にヘッドランプ内に水が浸入するものがある。そのため、浸入した水がヘッドランプ内下部に取り付けられているコントロールユニットに入ると電圧制御回路が短絡して、前照灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ヘッドランプのシール状態を点検し、シール性に不具合があるものは対策品のヘッドランプ及び新品のコントロールユニットに交換する。
また、不具合がないものは対策品のヘッドランプに交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：後席右側ドア、ロアーヒンジ締め付けボルト下側の頭部に黄色ペイントを塗布する。